

| | | | |
|----------|-----|-------|-------|
| 調査研究費 | 研修費 | ○ 広報費 | 広聴費 |
| 要請・陳情活動費 | 会議費 | 資料作成費 | 資料購入費 |

領 収 書 貼 付

領 収 証

市民の政治を進める会 様

30年5月2日

¥ 17,400.-

但し「市政レポート 声と眼」第110号印刷代
上記の金額正に領収いたしました 4,600枚

収 入
印 紙

名刺・ハガキ・封筒・チラシ・伝票
カレンダー その他各種印刷

アイザワ印刷

代 表 會 澤 誠

〒349-1116 埼玉県久喜市島川9-7番地2
TEL 0480-52-5663
FAX 0480-55-1216

扱 者 印
[印]

添付書類

『声と眼』550号

備考

久喜市議会議員
いのまた和雄

声と眼

久喜市議会／市民の政治を進める会

〒346-0011 久喜市青毛1-4-10

電話 090-3547-1240

TEL/FAX 0480-23-2471

Eメール: tomoni@kjd.biglobe.ne.jp

私の選挙スタイル、街頭演説188か所

私にとって12回目の選挙です。私の選挙運動は、大きな組織や団体の応援がありませんから、大人数で盛り上げたりなどはできません。

これまでの市民運動・住民運動で連携してきた方々、『声と眼』の活動を評価してくれた方々が、ボランティアで集まってくれました。



私は毎朝5時半から8時まで久喜駅頭に立ってあいさつし、9時から夕方6時まで宣伝カーに乗りました。“ウグイス”は頼まないで、ほとんど運転手と2人でまわりました。こまめに街角に立って、私の考え方や政策をお話しし、街頭演説は7日間で188か所を達成しました。演説を聞いて「支持します」と言ってくださった方々もいました。

市議選の選挙結果をどう見るか

当選者の内訳では40歳以下が3人、70歳以上が7人で、平均年齢は57.04歳と少し上がりました。1位（2期目）と2位（新人）が3位以下に2倍以上の差を付ける得票を得て、若手議員が期待を集めました。しかし選挙運動はほとんど連呼だけで、街頭演説を行う候補者は少なかったようです。街頭演説も人通りが多い駅前やスーパー前などで、支持者を動員したり、人が多い場所で自転車で走って元気をアピールしたりと、顔見せの選挙戦術が目立ちました。候補者カーと自転車部隊を別々に走らせて宣伝していた候補者もいたようです。（2か所でスピーカーを使用したら選挙違反なのですか？）各候補者の政策提起は選挙公報に断片的に載っただけで、全

体的にはたいへん貧弱だったと言わざるを得ません。

市長選の開票は23時過ぎに確定しましたが、市議選は0時47分までずれこみました。候補者数が多くて時間がかかることはわかっているのですから、市議選の開票作業にもっと人手を割いて同時併行で進めるべきではなかったでしょうか。

これまでも同時に進めるよう求めてきましたが、市長選の開票を優先するやり方は変わっていません。

市議会の会派構成は旧態依然

4月22日に市議選が終わって、1日までに4会派が届け出ました。初議会は5月15日に開かれ、議長選挙その他の役職や委員会等を決定します。

会派と人数、出身地区ごとの議員名

| | |
|---------------|---|
| 市民の政治を進める会 3名 | ◎代表 ○副代表 久喜地区/◎猪股 ○川辺（社民） 菖蒲/田中 |
| 共産党 4名 | 久喜地区/渡辺 平間 栗橋地区/石田 鷲宮地区/◎杉野 |
| 公明党 5名 | 久喜地区/◎岡崎 斉藤 大橋 栗橋地区/長谷川 鷲宮地区/丹野 |
| 新政久喜 14名 | 久喜地区/○春山 鈴木(自民) 井上 宮崎 園部 成田 貴志 菖蒲/平沢 盛永 栗橋/◎柿沼 並木 鷲宮/上篠 新井 川内 |
| 無会派 1名 | 栗橋地区/田村 |

市長選挙で梅田新市長が誕生した結果、市議会の構成も流動化すると思われていました。選挙直後には新会派結成の動きもありましたが、市民の政治、公明、共産、無会派1名以外は、結局は全員が最大会派に入ってしまう、会派構成は改選前とほとんど変わりませんでした。前市長を応援して敗北したグループも梅田新市長を支援した議員も、一つにまとまってしまうというのは市民感覚からはどうも理解できません。役職の配分や要求を通すために“政策の違いなどは関係ない、数の力がないと何もできない”と考える議員がいまだに多いようです。市長が替わっても市議会は旧態依然のままです。

今後、最大会派内部の都合でものごとをブラックボックスで決めてしまうのではなく、透明性を確保して市民にわかりやすい議会運営を実現していかなければなりません。私たち市民の政治を進める会は改選前と同じ3名で、無会派の議員とも連携して、スジを通して緊張感を持った議会運営をめざしていきます。



★7位7584票、2位6309票というのはいもう県議選を狙える得票だ。しかしその若手も新市長派の議員も、変化を求めた市民の期待に忘える気はさらさらないらしい。★

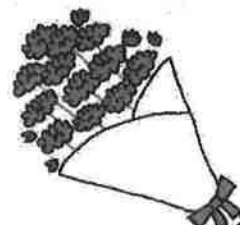
市議選の全候補者の得票と増減（前回比）

小数点以下の案分票の端数は四捨五入

| | 年齢 | 政党 | 期数 | 地区 | 得票数 | 2014年 | 増減 | |
|-------|--------|----|-----|----|------|-------|-------|-------|
| 1 当選 | 貴志信智 | 31 | 現① | 久喜 | 7584 | 4720 | 2864 | |
| 2 当選 | 川内鴻輝 | 25 | 新 | 鷺宮 | 6309 | — | — | |
| 3 当選 | 平沢健一郎 | 45 | 現① | 菖蒲 | 2633 | 1991 | 642 | |
| 4 当選 | 鈴木松蔵 | 70 | 自民党 | 現⑧ | 久喜 | 2445 | 2284 | 161 |
| 5 当選 | 石田利春 | 70 | 共産党 | 現③ | 栗橋 | 2288 | 1968 | 320 |
| 6 当選 | 柿沼繁男 | 71 | 現⑧ | 栗橋 | 2151 | 1665 | 486 | |
| 7 当選 | 岡崎克巳 | 58 | 公明党 | 現⑤ | 久喜 | 2053 | 2222 | ▲ 169 |
| 8 当選 | 丹野郁夫 | 42 | 公明党 | 現① | 鷺宮 | 2048 | 2005 | 43 |
| 9 当選 | 井上忠昭 | 48 | 現④ | 久喜 | 2017 | 1550 | 467 | |
| 10 当選 | 上篠哲弘 | 50 | 元⑤ | 鷺宮 | 2003 | — | — | |
| 11 当選 | 猪股和雄 | 67 | 現⑪ | 久喜 | 1988 | 1808 | 180 | |
| 12 当選 | 新井 兼 | 39 | 現① | 鷺宮 | 1937 | 1638 | 299 | |
| 13 当選 | 斉藤広子 | 56 | 公明党 | 現② | 久喜 | 1927 | 1904 | 23 |
| 14 当選 | 渡辺昌代 | 56 | 共産党 | 現③ | 久喜 | 1921 | 1824 | 97 |
| 15 当選 | 長谷川富士子 | 58 | 公明党 | 新 | 栗橋 | 1866 | — | — |
| 16 当選 | 並木隆一 | 66 | 現⑥ | 栗橋 | 1846 | 1491 | 355 | |
| 17 当選 | 宮崎利造 | 73 | 現③ | 久喜 | 1768 | 1868 | ▲ 100 | |
| 18 当選 | 川辺美信 | 54 | 社民党 | 現② | 久喜 | 1749 | 1643 | 106 |
| 19 当選 | 杉野 修 | 64 | 共産党 | 現⑤ | 鷺宮 | 1749 | 2092 | ▲ 343 |
| 20 当選 | 大橋きよみ | 54 | 公明党 | 新 | 久喜 | 1744 | — | — |
| 21 当選 | 盛永圭子 | 70 | 元⑤ | 菖蒲 | 1649 | 1000 | 649 | |
| 22 当選 | 成田ルミ子 | 51 | 現① | 久喜 | 1533 | 1449 | 84 | |
| 23 当選 | 春山千明 | 55 | 現④ | 久喜 | 1470 | 1230 | 240 | |
| 24 当選 | 平間益美 | 63 | 共産党 | 現① | 久喜 | 1437 | 1187 | 250 |
| 25 当選 | 田村栄子 | 74 | 元③ | 栗橋 | 1242 | 1073 | 169 | |
| 26 当選 | 園部茂雄 | 57 | 現③ | 久喜 | 1207 | 1530 | ▲ 323 | |
| 27 当選 | 田中 勝 | 73 | 現⑥ | 菖蒲 | 1205 | 1277 | ▲ 72 | |
| 28 | 斉藤常明 | 54 | 新 | 菖蒲 | 1139 | — | — | |
| 29 | 大谷和子 | 51 | 現④ | 鷺宮 | 1018 | 1547 | ▲ 529 | |
| 30 | 鈴木健志 | 38 | 新 | 久喜 | 642 | — | — | |
| 31 | 江本 翔 | 35 | 新 | 鷺宮 | 626 | — | — | |

選挙にいくらかかったか 猪股和雄の収支報告

候補者は選挙後15日以内に収支報告書の提出が義務づけられています。私は4月26日に久喜市選挙管理委員会に提出しました。



| | |
|---------------|-----------------------------|
| 【収入合計】 | 29万0686円 |
| 寄付（15人） | 19万8140円 |
| 自己資金 | 9万2546円 |
| 【支出合計】 | 48万4446円 |
| 事務員報酬（3人） | 11万0000円 （内、2人分9万円は寄付扱い） |
| ポスター貼り委託費 | 7万8246円 |
| 通信費（切手代） | 1940円 |
| 印刷費 | |
| ポスター印刷代 | * 19万3760円 （公費負担） |
| 選挙公報版下作成 | 2万0000円 |
| 選挙はがき印刷代 | 2万3760円 |
| 広告費（写真撮影代等） | 3万2600円 |
| 文具費（手提げ袋等） | 1682円 |
| 食料費 | 1万0568円 |
| 雑費（バッテリー） | 1万1890円 |

■収支報告に含まない費用■

| | |
|---------------|-----------|
| 選挙カーの費用 | 16万1845円 |
| 運転手人件費 | * 8万7500円 |
| レンタカー（7日間） | * 5万6700円 |
| 告示前の期間分 | 1万2960円 |
| ガソリン代（35リッター） | 4685円 |

* レンタカー費用と運転手人件費は公費負担、告示前の期間分は自己負担です。ガソリン代も申請すれば公費負担してもらえますが、私は自費で負担しました。候補者カー運行に係る自己負担は1万7645円でした。

■「後援会のしおり」を作成■

| | |
|------------|----------|
| 印刷代（4500部） | 10万8000円 |
|------------|----------|

これは日常の政治活動ですから選挙費用には含まれません。

有権者数 12万8490人
投票総数 6万4277人
投票率 50.02%
(2014年は 52.58%)

市長選挙の開票結果

当選 梅田修一 3万3153
田中暄二 2万9541
投票者数 6万4286票
投票率 50.03%

私は市長選挙で“田中市長が多選反対”を明確にして梅田氏を応援しました。当初は知名度と組織力で現職優位に見えましたが、世代交代を求める市民の声が日を追うごとに噴出してい

きました。長期政権の閉塞感とよどみ、お役所の論理優先の政策的



停滞、行政組織の緩みと閉鎖性、批判に耳を傾けない独善性に、市民は飽き飽きしていました。


梅田新市長の政策能力は未知数ですが、市民にとっては見えないものへの不安よりも期待が上回ったと言えます。巨大給食センター計画の見直しなど、選挙中に打ち出した政策をどのように具体化していくのか、市民の声に軸足を置いて推進していくよう求めています。

郵送をご希望の方、また『知り合いにも送ってあげてほしい』という人はご連絡ください。

★私の選挙費用は最小限ですませることができました。みなさんからの寄付やボランティアで助けていただいたり、自己負担は10万円くらいでした。本当に感謝です。★

| | | | | | | |
|----------|-----------------------|-----|--|-------|--|-------|
| 調査研究費 | <input type="radio"/> | 研修費 | | 広報費 | | 広聴費 |
| 要請・陳情活動費 | | 会議費 | | 資料作成費 | | 資料購入費 |

領 収 書 貼 付

| | | |
|---------------------------|-------------------|---|
| 領 収 書 | | No. _____ |
| 市民の政治を建てる会・猪股様 | | 2018年5月5日 |
| 金額 | ¥ 5,000 | |
| 但 第2回LGBT自治体議員連盟研修会参加費として | | |
| 上記正に領収いたしました | | |
| 内 訳 | _____ | |
| 税抜金額 | _____ | |
| 消費税額(%) | _____ | |
| | (団体名) LGBT自治体議員連盟 |  |
| | (会計) 石坂わたる | |

| | |
|------|---------|
| 添付書類 | 開催要綱チラシ |
| 備考 | |

第2回 LGBT自治体議員連盟研修会

レズビアン・ゲイ・バイセクシュアル(LGB)とトランスジェンダー(T)の2つの場面で基礎から分かりやすい!

2日目は日本最大のLGBTイベント「TOKYO RAINBOWPRIDE2018」に参加

多くのLGBT当事者と交流できる! 生の声を聞ける! LGBT関連のNPOとも交流のチャンス

LGBTを基礎から理解して、議会質問、政策提言に活かせる研修会

2018年

日時

5月5日(土曜)・6日(日曜)

5日 14:00~(13:30受付開始)、6日 9:30~(9:00受付開始)

会場

国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟4F、1F
東京都渋谷区代々木神園町3-1 (小田急線: 参宮橋下車徒歩7分)

参加費: ¥5,000 定員: 200名
(2日間通し料金)

- *1日のみ参加の場合も同一料金をお願いします
- *対象: 自治体議員(予定候補を含む)
- *お申し込みと同時に議連へご加入となります[年会費不要]



LGBT自治体議連 **こくちーず**



お申込はこちらから!

両日とも
最先端の講師陣
による充実の
講座



5日

中塚幹也さん
(湖山大学医学部教授)



5日

日高廣晴さん
(宝塚大学看護学部教授)



6日

谷口洋幸さん
(金沢大学国際基幹教育院准教授)

主催: LGBT自治体議員連盟 (正式名称: 性的指向と性自認に関する施策を促進するための地方自治体議員連盟)

お申し込み: <http://kokucheese.com/event/index/511340/> (こくちーず)

お問合せ: lgbtjichitaigiren@gmail.com 03-4566-2961 (石川)

LGBT自治体議員連盟とは？

2017年、LGBT当事者の自治体議員5名が世話人となり発足しました。同性パートナー制度の創設や自治体におけるLGBT施策の促進のため、勉強会等の開催、会員相互の親睦と情報交換を目的に活動しています。年会費はなく、イベントごとの会費制で参加しやすい、超党派の議員連盟です。現在200名ほどに参加いただいています。



研修会プログラム

5月5日(土)、受付13:30～

会場:センター棟4F(417/セミナーホール)

[第1講座] 14:00～15:30

「トランスジェンダー、性同一性障害の実態と支援」

講師:中塚幹也さん(岡山大学医学部教授)

医師として性同一性障害の治療に従事するとともに、GID(性同一性障害)学会理事長として、社会的課題に取り組んできた経験をお話いただきます。2018年4月から手術療法の保険適用が実現しましたが課題も残っています。学校や職場での対応・支援、持病法、生殖医療と家族形成などの問題についても解説いただきます。

[第2講座] 16:00～17:30

「初心者も安心!豊富なデータを基に“説得できる”LGBTの基礎知識」

講師:日高庸晴さん(宝塚大学看護学部教授)

自治体での豊富な研修実績を基に、基礎からしっかり理解でき、初めて参加の方も安心な講座です。数万人の当事者を対象にした国内最大規模の意識・行動調査など、豊富な社会調査のデータに基づく、議会機関で役立つ、理事者を説得できる情報をわかりやすくお届けします。

18:00懇親会(別途会費: ¥5000、定員80名)

5月6日(日)、受付9:00～、会場:センター棟1F102

[第3講座] 9:30～11:00

「全国自治体関連施策調査の結果と日本学術会議の提言について」

講師:谷口洋幸さん(金沢大学国際基幹教育院准教授)

自治体のLGBT施策の取組みに関する2016年調査の結果と、日本学術会議のLGBTに関連する施策の提言書内容について、發言・提言を担った方からのお話です。各自治体の取組み状況を理解することで、みなさんの自治体で何から取組むべきか、どんな施策が実現しやすいかを学びます。

第3講座終了後、「東京レインボープライド2018」会場へ移動します。自治体、企業、NGOなどのブース見学をした後、実際にパレードに参加します。(パレードは正午前後スタート・終了15:30目安)



LGBT自治体議員連盟に参加される方を募集しています。



LGBT自治体議員連盟では、議連へのメンバーを広く募集しています。LGBT施策に賛同し推進する立場の自治体議員でしたら党派は問いません。メールアドレスとお名前(議会名)をお知らせください。年2回程度の研修会などの情報をお届けします。年会費は一切かかりません。ぜひ、この機会にご参加をお願いします。

(今回の研修に参加できない方もお申し込み下さい。次回の研修会は18年夏を予定)

今すぐ議連にご参加を!

参加受付: lgbtjichitaigiren@gmail.com

第2回LGBT自治体議員連盟研修会

お申し込み内容確認

下記の内容でよろしければ「送信」をクリックしてください。

お名前

猪股和雄

ふりがな

いのまたかずお

懇親会

参加しない

キャンセル用パスワード

メールアドレス

tomoni@kjd.biglobe.ne.jp

TEL

090-3547-1240

参加予定日は？

両日とも参加

最終日パレードへの参加は？

参加

本研修会への参加ご経験は？

はじめて

議連への加入は？

今回加入

議会名（都道府県名よりお願いします）

埼玉県久喜市議会

| | | | | | | | |
|--|----------|---|-----|--|-------|--|-------|
| | 調査研究費 | ○ | 研修費 | | 広報費 | | 広聴費 |
| | 要請・陳情活動費 | | 会議費 | | 資料作成費 | | 資料購入費 |

別紙

旅費等に支出したため領収書を徴しがたい場合

2018年5月6日

会派名 市民の政治を進める会
 代表者 猪股和雄
 経理責任者 猪股和雄

- 1 使用者名 猪股和雄
- 2 経路及び金額(下記の通り)
- 3 旅費等に支出した目的 第2回LGBT自治体議員連盟研修会
 「LGBTを基礎から理解して、議会質問、政策提言に活かせる研修会」
 会場/国立オリンピック記念青少年総合センター
 (参宮橋駅徒歩9分)

記

| 年月日 | 起点 | 終点 | 交通機関 | IC | 切符 | 単価 | 人数 | 金額 |
|-----------|-----|-----|-------|----|----|-----|----|------|
| 2018年5月5日 | 久喜 | 新宿 | JR | | ○ | 840 | 1 | 840 |
| 2018年5月5日 | 新宿 | 参宮橋 | 小田急電鉄 | ○ | | 124 | 1 | 124 |
| 2018年5月5日 | 参宮橋 | 新宿 | 小田急電鉄 | ○ | | 124 | 1 | 124 |
| 2018年5月5日 | 新宿 | 久喜 | JR | | ○ | 840 | 1 | 840 |
| 2018年5月6日 | 久喜 | 新宿 | JR | | ○ | 840 | 1 | 840 |
| 2018年5月6日 | 新宿 | 参宮橋 | 小田急電鉄 | ○ | | 124 | 1 | 124 |
| 2018年5月6日 | 参宮橋 | 新宿 | 小田急電鉄 | ○ | | 124 | 1 | 124 |
| 2018年5月6日 | 新宿 | 久喜 | JR | | ○ | 840 | 1 | 840 |
| 合計 | | | | | | | | 3856 |

| |
|---------------------------|
| 添付書類 開催要綱チラシ(No.2 と同じ) |
| 備考 |

amazon.co.jp

資料購入書

4

注文番号250-6402564-7555813の領収書

このページを印刷してご利用ください。

発行日: 2018年5月8日
 注文日: 2018年5月1日
 Amazon.co.jp 注文番号: 250-6402564-7555813
 ご請求額: ¥ 2,700

市民の政治を進める会様

2018年5月6日に発送済み

| 注文商品 | 価格 |
|---|----------------------------------|
| 1点 えっ! そうなの?! 私たちを包み込む化学物質, 浦野 紘平 販売: Amazon Japan G.K. コンディション: 新品 | ¥ 2,700 |
| お届け先住所: 市民の政治を進める会・猪股和雄 346-0011 埼玉県 久喜市青毛 1-4-10 | 商品の小計: ¥ 2,700 配送料・手数料: ¥ 400 |
| 配送方法: 通常配送 | 注文合計: ¥ 3,100 割引: -¥ 400 |
| | この配送分のご請求額: ¥ 2,700 |

支払い情報

| | |
|---|--|
| 支払い方法: MasterCard カード番号の一部: | 商品の小計: ¥ 2,700 配送料・手数料: ¥ 400 |
| 請求先住所: 猪股和雄 346-0011 埼玉県 久喜市青毛 1-4-10 | 注文合計: ¥ 3,100 割引: -¥ 400 |
| クレジットカードへの請求 | ご請求額: ¥ 2,700 |
| | MasterCard(下4けたが): 2018年5月6日: ¥ 2,700 |

注文の状況を確認するには、[注文内容](#)をご覧ください。[利用規約](#) | [プライバシー規約](#) ©1996-2017, Amazon.com, Inc. and its affiliates

| | | | |
|----------|-----|-------|---------|
| 調査研究費 | 研修費 | 広報費 | 広聴費 |
| 要請・陳情活動費 | 会議費 | 資料作成費 | ○ 資料購入費 |

領 収 書 貼 付

納入通知書兼領収書

No 087343

| | | | | | |
|------------------|----|-----------------|-------|----------------------|-----|
| 納入者 | | | | | |
| 住所(所在地) 紙の政治を進め会 | | | | | |
| 氏名(名称) 猪股和雄 様 | | | | | |
| 平成 30 年度 | | | 一般 会計 | | |
| 款 | 項 | 目 | 節 | 細節 | 細々節 |
| 19 | 05 | 03 | 04 | 02 | 08 |
| 金 額 | | | | ¥ 7 0 0 円 | |
| 内容 | | | | | |
| 情報公開Jct'-代 | | | | | |
| 10冊×70枚 | | | | | |
| 納 期 限 | | 平成 30 年 5 月 9 日 | | | |
| 上記のとおり納めてください。 | | | | | |
| 平成 30 年 5 月 9 日 | | | | 埼玉県久喜市長 久喜市長 印 | |
| 上記のとおり領収しました。 | | | | | |
| 平成 30 年 5 月 9 日 | | | | 埼玉県久喜市出納員 久喜市現金取扱員 印 | |
| 久喜市出納員 齊藤英行 | | | | | |
| 久喜市現金取扱員 関根正晴 | | | | | |

添付書類

備考

情報公開資料

- ・2017年7月以降に、副市長および担当者が、済生会栗橋病院を訪問して協議した経過と報告書
- ・済生会病院関係者が市を訪問した経過と内容の記録

| | | | | | | |
|----------|--|-----|--|-------|---|-------|
| 調査研究費 | | 研修費 | | 広報費 | | 広聴費 |
| 要請・陳情活動費 | | 会議費 | | 資料作成費 | ○ | 資料購入費 |

領 収 書 貼 付

納入通知書兼領収書

010700

No 087345

| | | | | | |
|--------------------|----|------------------|-------|-----------|-----|
| 納入者 | | | | | |
| 住所(所在地) 市民の政治を進め3会 | | | | | |
| 氏名(名称) 沼股和雄 様 | | | | | |
| 平成 30 年度 | | | 一般 会計 | | |
| 款 | 項 | 目 | 節 | 細節 | 細々節 |
| 19 | 05 | 03 | 04 | 02 | 08 |
| 金 額 | | | | ¥ | 270 |
| 内容 | | | | | |
| 情報公開コセー代 | | | | | |
| 10円×27面 | | | | | |
| 納 期 限 | | 平成 30 年 5 月 11 日 | | | |
| 上記のとおり納めてください。 | | | | | |
| 平成 30 年 5 月 11 日 | | | | 久喜市長 | |
| 上記のとおり領収しました。 | | | | | |
| 平成 30 年 5 月 11 日 | | | | | |
| 久喜市出納員 齊藤英行 | | | | 久喜市出納員印 | |
| 久喜市現金取扱員 明根正晴 | | | | 久喜市現金取扱員印 | |

添付書類

備考

久喜市(納入者保管)

『広報くき』5月1日号 廃棄された現物の写し

| | | | |
|----------|-----|-------|---------|
| 調査研究費 | 研修費 | 広報費 | 広聴費 |
| 要請・陳情活動費 | 会議費 | 資料作成費 | ○ 資料購入費 |

領 収 書 貼 付

領 収 書

市民の政治を進める会・猪股 和雄 様

¥ 12,856. -

対象書籍：【点字毎日 活字版】 全 50 巻

期間：平成 30 年 4 月 5 日増大号～4 回（バックナンバー）

平成 30 年 5 月 17 日号～平成 31 年 3 月 28 号 購読料

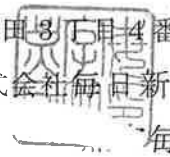
上記の金額正に領収いたしました

平成 30 年 5 月 11 日

〒530-8251

大阪市北区梅田 3 丁目 4 番 5 号

株式会社毎日新聞社



毎日



| | |
|------|--|
| 添付書類 | |
| 備考 | |

| | | | | | | |
|----------|---|-----|--|-------|--|-------|
| 調査研究費 | ○ | 研修費 | | 広報費 | | 広聴費 |
| 要請・陳情活動費 | | 会議費 | | 資料作成費 | | 資料購入費 |

領 収 書 貼 付

地方 × 国政策研究会
領 収 証

市民の政治と進歩の会 様

2,000 円

但し 政策研究会参加費として

2018年5月14日

自治体議員政策情報センター 虹とみどり
 〒700-0971 岡山市北区野田 5-8-11 かつらぎ野田ビル 2F
 TEL 086-244-7723 FAX 086-244-7724

| | |
|------|------|
| 添付書類 | 開催要綱 |
| 備考 | |

今こそ情報公開、自治体チェックが重要



第27回 地方×国 政策研究会

2018年 5月14日(月)

10時～16時10分 受付 9時30分開始

場所：衆議院第1議員会館 第二会議室
東京・地下鉄永田町・国会議事堂前駅 徒歩5分

9時30分～10時と12時30分～13時00分に会館入り口にてスタッフが通行証を配布します。他の時間帯は**090-4030-1219 井奥** までお問い合わせください。
(事前予約のお申し込みは裏面をご参照ください)

国の方では文書管理や情報公開のあり方をめぐって大きな議論となっています。
では地方ではどんな状況なのでしょうか。

- テーマ1 公共施設等総合管理計画・個別施設計画の策定**（講師：センター手配講師・国の職員）
ほぼすべての自治体では公共施設の管理計画をたて、実際の施設を統廃合する個別計画に議論がうつっているかと思えます。総務省から全体像を、講師より計画づくりにむけての視点を提示いただきます。
- テーマ2 会計検査院の仕組みと2016年、17年報告の中の主な自治体関係調査結果**（講師：国の職員）
会計検査院の報告書には入札方式への指摘など地方自治体で取り上げるべき課題が満載です。
- テーマ3 公文書管理法の現状と課題と自治体条例制定の現状と課題**
国だけでなく、地方自治体でも公文書管理で「廃棄」「改ざん」問題が発覚しています。専門家のアドバイス、事例紹介や今後の課題を学びます。

テーマ1 公共施設等総合管理計画・個別施設計画の策定 *10時スタート 開会挨拶(10分)

10:10～10:30 自治省財政局からの説明

10:30～10:50 質疑応答<10分休憩 職員との名刺交換など>

11:00～11:40 **センター手配講師**

11:40～12:00 質疑応答

12:00～13:00 [昼食休憩 同じ建物に食堂・コンビニあり]

テーマ2 会計検査院の仕組みと2016年、17年報告の中の主な自治体関係調査結果

13:00～13:30 会計検査院からの報告（国の職員による説明）

13:30～14:00 質疑応答 <10分休憩 職員との名刺交換など>

テーマ3 公文書管理法の現状と課題と自治体条例制定の現状と課題

14:10～14:50 内閣府、総務省からの説明

14:50～15:00 質疑応答 <10分休憩 職員との名刺交換など>

15:10～16:10 **三木由希子**さん講演（NPO法人情報公開クリアリングハウス理事長） 質疑応答

16:10～16:20 まとめ、閉会の挨拶

*時間帯、順序などについては変更の可能性があります。

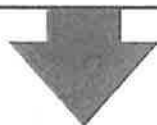
第27回 地方×国 政策研究会

参加 申し込み用紙

2018年 5月14日(月)開催の政策研究会への参加を希望します。

以下の事項にご記入いただき、FAXもしくはメールでお申し込みください。

| | | | |
|------------|-------------|------------------------------|------------|
| お名前 | 猪股 和 雄 | | |
| 所属 | 久喜市議会 | | |
| 住所 | 久喜市青毛1-4-10 | | |
| 連絡先 (両方記入) | 携帯電話 | (090-3547-1260) | |
| | FAX | (0470-23-2471) | |
| | E-mail | (tomomi@kjd.biglobe.ne.jp) | |
| 参加費 (当日払い) | 会員議員 | 2,000円 | |
| | 非会員議員 | 4,000円 | |
| | 会員市民 | 無料 | 非会員市民 500円 |



FAX 086-244-7724

メール jichitaigiinjouhou@gmail.com



主催・お問い合わせ 自治体議員政策情報センター・虹とみどり
〒700-0971 岡山市北区野田5-8-11 かつらぎ野田ビル2F
TEL 086-244-7723 FAX 086-244-7724

当日参加も歓迎しますが、資料や通行証の関係上、事前お申し込みをお願いします。
定員に達した場合はお断りすることになります。

| | | | | | | |
|----------|---|-----|--|-------|--|-------|
| 調査研究費 | ○ | 研修費 | | 広報費 | | 広聴費 |
| 要請・陳情活動費 | | 会議費 | | 資料作成費 | | 資料購入費 |

別紙

旅費等に支出したため領収書を徴しがたい場合

2018年5月14日

会派名 市民の政治を進める会
 代表者 猪股和雄
 経理責任者 猪股和雄

- 1 使用者名 猪股和雄
 2 経路及び金額(下記の通り)
 3 旅費等に支出した目的 第27回地方×国政策研究会
 会場:衆議院第1議員会館 第2会議室

記

| 年月日 | 起点 | 終点 | 交通機関 | IC | 切符 | 単価 | 人数 | 金額 |
|------------|-----|-----|-------|----|----|-----|----|------|
| 2018年5月14日 | 久喜 | 池袋 | JR | ○ | | 756 | 1 | 756 |
| 2018年5月14日 | 池袋 | 永田町 | 東京メトロ | ○ | | 195 | 1 | 195 |
| 2018年5月14日 | 永田町 | 池袋 | 東京メトロ | ○ | | 195 | 1 | 195 |
| 2018年5月14日 | 池袋 | 久喜 | JR | ○ | | 756 | 1 | 756 |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 合計 | | | | | | | | 1902 |

添付書類 開催要綱 No. 8 と同じ

備考




| | | | | | | |
|----------|--|-----|--|-------|---|-------|
| 調査研究費 | | 研修費 | | 広報費 | | 広聴費 |
| 要請・陳情活動費 | | 会議費 | | 資料作成費 | ○ | 資料購入費 |

領 収 書 貼 付

納入通知書兼領収書

010700.

No 087346

| | | | | | |
|---|----|------------------|---------|---|-----|
| 納入者 | | | | | |
| 住所(所在地) | | | 市民政治進歩会 | | |
| 氏名(名称) | | | 猪股和雄 様 | | |
| 平成 30 年度 | | | 一般 会計 | | |
| 款 | 項 | 目 | 節 | 細節 | 細々節 |
| 19 | 05 | 03 | 04 | 02 | 08 |
| 金額 | | | | ¥ | 160 |
| 内容 | | | | | |
| 情報公開コピー代 | | | | | |
| 10月×16面 | | | | | |
| 納期限 | | 平成 30 年 5 月 17 日 | | | |
| 上記のとおり納めてください。 | | | | | |
| 平成 30 年 5 月 17 日 | | | | 久喜市長 | |
|  | | | | | |
| 上記のとおり領収しました。 | | | | | |
| 平成 30 年 5 月 17 日 | | | | | |
| 久喜市出納員 齊藤英行 | | | |  | |
| 久喜市現金取扱員 関根正晴 | | | |  | |

久喜市(納入者保管)

| | |
|------|--|
| 添付書類 | |
| 備考 | |

情報公開コピー代16枚 公文書の性別記載についての適否を検討した資料

| | | | |
|----------|-----|-------|-------|
| 調査研究費 | 研修費 | ○ 広報費 | 広聴費 |
| 要請・陳情活動費 | 会議費 | 資料作成費 | 資料購入費 |

領 収 書 貼 付

領 収 証

市民の政治を深める会 様

30年10月19日

¥ 17,400.-

但し市政レポート「声と眼」第55号 4600枚
上記の金額正に領収いたしました

名刺・ハガキ・封筒・チラシ・伝票
カレンダー その他各種印刷

Aip アイザワ印刷

代表 會 澤 誠

〒349-1116 埼玉県久喜市島川97番地2
TEL 0480-52-5663
FAX 0480-55-1216

収 入
印 紙

扱 者 印


| | |
|------|------------------|
| 添付書類 | <p>「声と眼」551号</p> |
| 備考 | |

久喜市議会議員
いのまた和雄

声と眼

久喜市議会／市民の政治を進める会

〒346-0011 久喜市青毛1-4-10

電話 090-3547-1240

TEL/FAX 0480-23-2471

Eメール: tomoni@kjd.biglobe.ne.jp

10月に中学校生徒の死亡事故

5月15日の臨時議会で、補正予算、市税条例等の専決処分が審議されました。「専決処分」は議会を開くことができない場合に、市長の判断だけで予算や条例を決定・施行し、議会の事後承認が必要です。

一般会計補正予算は、昨年10月に菖蒲中学校の生徒が下校途中に川でおぼれて死亡した事故に対して、災害共済給付金が4月に下りたのでいったん一般会計に繰り入れて交付したものです。この事故は当時、教育委員会から一部の議員に知らせただけで、ほと

んどの議員にはいっさい報告されず、情報提供のあり方に問題を残しました。私は議案質疑で、こうした事件・事故については議会全



5月臨時議会・全議案と各会派の賛否

○賛成 ×反対
▲退席 (棄権)

市無共公新
会産明
民派党党政

| | | | | | |
|--------------------|---|---|---|---|----|
| 専決処分／一般会計補正予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 専決処分／市税条例の改正 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 専決処分／都市計画税条例の改正 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 専決処分／国保税条例の改正 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 教育委員会委員の任命 (榎本英明氏) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 監査委員の選任 (並木隆一議員) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○▲ |
| *並木議員は本人なので採決では退席 | | | | | |
| 監査委員の選任 (菊地雅之氏) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 公平委員会委員の選任 (島崎和子氏) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 公平委員会委員の選任 (山田正一氏) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 公平委員会委員の選任 (小倉健治氏) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

議員提出議案・全会派の共同提案

| | | | | | |
|-------------------------|---|---|---|---|---|
| 市議会委員会条例の改正 (各委員会の定数削減) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
|-------------------------|---|---|---|---|---|

6月定例市議会の日程

- 6月8日(金)【本会議】市長の施政方針演説
議案の提案と説明
- 20日(水)【本会議】各会派の代表質問
- 21日(木)【本会議】一般質問 (1日目)
- 22日(金)【本会議】一般質問 (2日目)
- 25日(月)【本会議】一般質問 (3日目)
- 26日(火)【本会議】一般質問 (4日目)
- 28日(木)【本会議】議案に対する質疑
- 29日(金) 総務財政市民委員会・予算分科会
- 7月2日(月) 福祉健康委員会 ・予算分科会
- 3日(火) 建設水道委員会 ・予算分科会
- 4日(水) 教育環境委員会 ・予算分科会
- 10日(火)【本会議】委員会報告、意見書
などの質疑、討論・採決

体で情報を共有できる仕組みを作るよう求めました。

教育委員会では『事故等緊急時の連絡手順』のマニュアルで、「児童生徒の所在不明や重傷以上の事故が発生した場合」には、教育部長から議会の正副議長と教育環境常任委員長に連絡することになっていました。しかしこの事故では発生当日に、部長からでなく、教育部総務課長から生徒が川で流されたという一報があっただけで、死亡の事実もその後の経過も報告はありませんでした(当時の副議長の話)。

15日の本会議では、部長が“マニュアルに従って連絡した”かのように答弁していましたが、議会閉会后になって、答弁と現実の対応が違っていただけがわかりました。児童生徒の安全に関わる問題について、教育委員会は真摯に対応すべきです。

議会運営委員会の定数を削減

5月1日、8日に各会派の代表者会議や全員協議会で、今後の議会構成について話し合いました。

これまで代表者会議は8名、議会運営委員会は9名で、合併当時の議員定数34名の時のまま据え置かれてきました。私は議員定数を27に減らしたのだから、これらの役職も減らすよう提案しました。新政が難色を示したものの、協議の結果、代表者会議は据え置き、議会運営委員会は1名減で合意しました。各委員会と議運の定数削減の条例改正が可決されました。



★久喜市のホームページより久喜市長室へ↓市長交際費が公表されている。29年度7年間の交際費759万円は、さいたま市の750万円よりも多かった！梅田市長は交際費の使い方をどう変えらるだろうか。★

主要人事は最大会派でほぼ独占

5月15日、久喜市議会の初議会で、議長選挙、委員会や一部事務組合などの議会人事を決定しました。

市議選直後には、柿沼市議を中心に、新政久喜とは別に新会派を作る動きも表面化していました。石川県議から誘われたと証言している議員もいます。

しかし結局は、市長選で田中前市長を支持したか梅田市長を支援したか、また政策の違いも関係なく、14名が最大会派にまとまってしまったのは、市民感覚からはほど遠いと言わざるを得ません。新政久喜でほとんどの役職を押さえ、公明党に委員長1つ、副委員長2つを渡して協力を取り付けたようです。

【議長選挙】・新政／上篠氏が当選

| | |
|-------------|----------------|
| 上篠哲弘（新政久喜） | 19票…新政14+公明党5人 |
| 猪股和雄（市民の政治） | 4票…市民3+無会派1人 |
| 杉野 修（共産党） | 4票…共産党4人 |

【副議長選挙】・新政／園部氏が当選

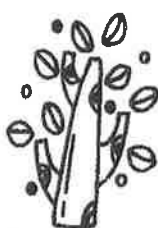
| | |
|-------------|----------------|
| 園部茂雄（新政久喜） | 19票…新政14+公明党5人 |
| 川辺美信（市民の政治） | 4票…市民3+無会派1人 |
| 渡辺昌代（共産党） | 4票…共産党4人 |

『広報くき』5月号は廃棄処分に

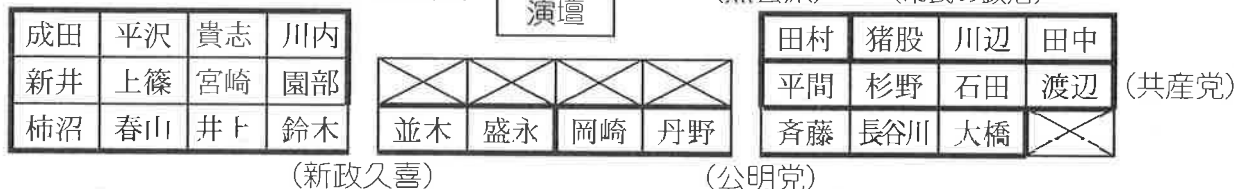
市長選挙後に発行予定だった『広報くき』5月号は印刷まで完了していましたが、市民に配布されることなく廃棄処分とされました。代わりに4ページのお知らせ欄だけの広報が全世界帯に配られました。

“幻の5月号”は『田中市長が川内優輝氏を表彰した』という記事や、『田中市長のNo.1訪問』、『小中学生が市長を表敬訪問』という田中市長の顔ばかりが目立つ『写真ニュース』など、前市長の宣伝紙のような構成でした。また2面に掲載された『新学校給食センター建設』は、梅田新市長が見直しを公約してきた政策ですから、梅田市長の下ではとても配るわけにはいかないと判断されたようです。

それにしても編集の段階で、市長選直後の発行になることはわかっていたのに、万が一にも市長交替があり得るとは職員のだれも想像だにしていなかったのでしょうか。すでに完成していた印刷代の請求額は144万1440円で、これがすべて無駄になってしまいました。



【本会議場の議席】



【代表者会議と委員会の構成】 ◎委員長 ●副委員長

| | 市民の政治 | 無会派 | 共産党 | 公明党 | 新政久喜 |
|-----------|---------------------------------------|-----|-----|---------|---------------|
| 代表者会議 | 猪股 | | 杉野 | 岡崎 | 柿沼 井上 春山 新井 |
| 議会運営委員会 | 川辺 | | 渡辺 | ●斉藤 岡崎 | 柿沼 ◎井上 春山 新井 |
| 総務財政市民委員会 | | 田村 | 渡辺 | 岡崎 | ◎春山 ●成田 柿沼 井上 |
| 福祉健康委員会 | 川辺 | | 杉野 | ●斉藤 長谷川 | ◎平沢 園部 並木 |
| 建設上下水道委員会 | 田中 | | 石田 | ◎丹野 | ●盛永 宮崎 鈴木 |
| 教育環境委員会 | 猪股 | | 平間 | 大橋 | ◎新井 ●貴志 川内 |
| 予算決算委員会 | 議長と監査委員を除く全議員 (25名) ◎鈴木 (新政) ●成田 (新政) | | | | |

【一部事務組合の構成】

| | | | | | |
|---------------|----|--|----|-------|----------------|
| 久喜宮代衛生組合議会 | 猪股 | | 渡辺 | 斉藤 大橋 | 貴志 新井 成田 園部 鈴木 |
| 久喜地区消防組合議会 | | | | 岡崎 | 井上 柿沼 |
| 広域利根斎場組合議会 | 川辺 | | 平間 | 岡崎 | 宮崎 春山 上篠 |
| 利根川流域栗橋水防組合議会 | 田中 | | 石田 | 長谷川 | 宮崎 並木 川内 |
| 北本地区衛生組合議会 | | | | 丹野 | 平沢 盛永 |

【市議会の任意の委員会】

| | | | | | |
|----------|----|----|----|------|---------------|
| 市議会広報委員会 | 川辺 | 田村 | 平間 | 大橋 | ◎貴志 ●盛永 春山 川内 |
| 市議会図書委員会 | 田中 | | 石田 | ●長谷川 | ◎平沢 |

郵送をご希望の方、また『知り合いにも送ってあげてほしい』という人はご連絡ください。

★その他の役職＜監査委員＞新政・並木＜都市計画審議会＞新政・宮崎・春山・公明・岡崎＜社会福祉協議会理事＞新政・井上＜社会福祉協議会評議員＞共産党・杉野＜青少年育成久喜市民会議理事＞新政・園部★

| | | | | | | |
|----------|---|-----|--|-------|--|-------|
| 調査研究費 | ○ | 研修費 | | 広報費 | | 広聴費 |
| 要請・陳情活動費 | | 会議費 | | 資料作成費 | | 資料購入費 |

領 収 書 貼 付

領 収 証 市民政策推進委員会 様 No. _____

★ 1,000-

但 第263回月例フォーラム参加費

2018年 5月30日 上記正に領収いたしました

収 入
印 紙

| |
|-----------|
| 内 訳 |
| 税抜金額 |
| 消費税額等(%) |

コクヨ ウケ-607

〒102-0072
 東京都千代田区飯田橋一丁目12番15号
 福岡第七ビル5階505号
 公益社団法人 東京自治研究センター

| | |
|------|------|
| 添付書類 | 開催要綱 |
| 備考 | |



No. 263 月例フォーラム



いま、保育の質を問う〇会場：

中野サンプラザ7階研修室8

保育力充実度チェックから見えてくる
保育の質

講師

普光院 亜紀 (ふこういん あき)さん
(保育園を考える親の会代表)

とき

5月 30日(水) 13:30～16:15

次回の月例フォーラム：

No.264～266のテーマは「公共施設マネジメント」

No.264

「公共施設マネジメントと財政運営」

講師：兼村 高文さん(明治大学公共政策大学院教授)

とき：6月27日(水) 13:30～16:15

会場：中野サンプラザ7階 研修室8

内容

親の会では、2001年度から、首都圏をはじめとする都市部自治体の保育施策を「チェック」として調査し、保育力充実策について調査し、まとめてきた。施設整備から保育内容まで多岐にわたるチェック項目を通して、保育の質について考えます。

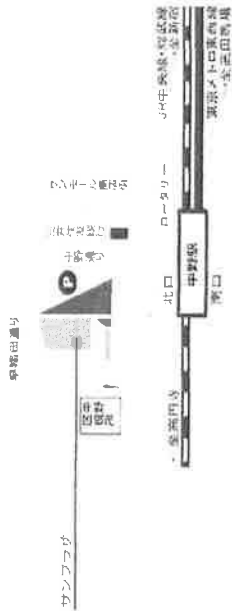
公益社団法人 東京自治研究センター

〒102-0072 千代田区飯田橋1丁目12番15号 福岡第4ビル1階

TEL. 03-6256-9912 FAX. 03-6256-9913

<e-mail>tokyojic@jca.apc.org <Web> <http://www.jca.apc.org/tokyojic/>

● 参加費：1,000円(会員は無料)



| | | | | |
|----------|---|-----|-------|-------|
| 調査研究費 | ○ | 研修費 | 広報費 | 広聴費 |
| 要請・陳情活動費 | | 会議費 | 資料作成費 | 資料購入費 |

別紙

旅費等に支出したため領収書を徴しがたい場合

2018年5月30日

会派名 市民の政治を進める会
 代表者 猪股和雄
 経理責任者 猪股和雄

- 1 使用者名 猪股和雄
- 2 経路及び金額(下記の通り)
- 3 旅費等に支出した目的
 東京自治研究センター 第263 月例フォーラム
 「いま、保育の質を問う」
 会場: 中野サンプラザ 7階研修室8

記

| 年月日 | 起点 | 終点 | 交通機関 | IC | 切符 | 単価 | 人数 | 金額 |
|------------|----|----|------|----|----|-----|----|------|
| 2018年5月30日 | 久喜 | 中野 | JR | | ○ | 970 | 1 | 970 |
| 2018年5月30日 | 中野 | 久喜 | JR | | ○ | 970 | 1 | 970 |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 合計 | | | | | | | | 1940 |

| |
|------------------------|
| 添付書類 開催要綱 No.12 と同じ |
| 備考 |

| | | | |
|--------------------------------|-----|-------|-------|
| <input type="checkbox"/> 調査研究費 | 研修費 | 広報費 | 広聴費 |
| 要請・陳情活動費 | 会議費 | 資料作成費 | 資料購入費 |

領 収 書 貼 付

平成 30 年度

久喜市

| 納付書兼領収書 | | | | | | |
|---------------|--|------|--|------|-------|--------|
| 納 入 者 | 埼玉県久喜市下早見 8 5 - 3 | | | | | |
| | 市民の政治を進める会 様 | | | | | |
| 会計 | 01 一般会計 | | | | | |
| 款 19 | 項 05 | 目 03 | | 節 04 | 細節 01 | 細々節 01 |
| 金額 | 16,848 円 | | | | | |
| 内 容 | タブレット通信費議員負担金 (5月分から6月分)) 市民の政治を進める会 | | | | | |
| 担 当 課 | 140100 議会総務課 | | | | | |
| 納入期限 | 平成 30 年 6 月 29 日 | | | | | |
| 納入場所 | 久喜市指定金融機関・収納代理金融機関 久喜市役所・総合支所 | | | | | |
| 上記の金額を納入します。 | | | | | | |
| 平成 年 月 日 | | | | | | |
| 上記のとおり領収しました。 | | | | | 領収日付印 | |
| | | | | | | |

添付書類

「平成 30 年度タブレット通信費
支払額(5月から9月分)に付して」

備考

平成30年6月6日

市民の政治を進める会
代表 猪 股 和 雄 様

久喜市議会議長 上 條 哲 弘



平成30年度タブレット通信費支払い額（5月から9月分）について

標記の件について、下記のとおりお知らせいたします。

記

支払総額 42,120円（平成30年5月から9月分 3人）

【積算根拠 5,616円×5ヶ月×1/2×3人】

期別支払額

通信費（平成30年5月から平成30年6月分 3人）

支払い額 16,848円

支払期限 平成30年6月29日

通信費（平成30年7月から平成30年9月分 3人）

支払い額 25,272円

支払期限 平成30年9月28日

※期別納付書は後日、経理責任者にお渡しいたします。

※10月以降については、契約の更新に伴い通信費の変更が予想されるため、確定次第、改めて通知させていただきます。

| | | | |
|----------|-----|-------|-------|
| 調査研究費 | 研修費 | 〇 広報費 | 広聴費 |
| 要請・陳情活動費 | 会議費 | 資料作成費 | 資料購入費 |

領 収 書 貼 付

領 収 証

市民の政治を促める会様

30年6月9日

¥17,400.-

但し「声と眼」第552号 4600枚印刷
上記の金額正に領収いたしました

収 入
印 紙

名刺・ハガキ・封筒・チラシ・伝票
カレンダー その他各種印刷

アイザワ印刷

代表 會 澤 誠
〒349-1116 埼玉県久喜市島川97番地2
TEL 0480-52-5663
FAX 0480-55-1216

扱 者 印

| | |
|------|------------|
| 添付書類 | 「声と眼」 552号 |
| 備考 | |

久喜市議会議員
いのまた和雄

声と眼

久喜市議会／市民の政治を進める会

〒346-0011 久喜市青毛1-4-10
電話 090-3547-1240
TEL/FAX 0480-23-2471
メール: tomoni@kjd.biglobe.ne.jp

市長に、学校給食の緊急提言を提出

市長選挙で梅田新市長が掲げた「給食センター建設の見直し」「いったん立ち止まって考える」は、梅田市政の公約の最優先課題の一つです。前市長が「センターありき」で強引に推し進めた給食センター建設計画を、改めて市民参加で見直すべきです。子どもたちを第1に考えた学校給食に転換させるために、動き始めた公共事業を止めることができるかどうか、市長のリーダーシップが問われます。

5月25日、市民の政治を進める会と共産党の議員7名の連名で、「新学校給食センター建設方針の見直しに係る緊急提言」を梅田市長に手渡しました。

まず鷲宮給食センターは老朽化で緊急の対策が必要です。そこで第1段階として、鷲宮地区の小中学校と栗橋南小学校への自校調理場の建設を早急に進めなければなりません。さらに行田の業者に委託調理している栗橋の中学校2校に自校調理場を新設すること、小学校2校の自校調理場改修が次の課題です。その後に、市内全体の学校給食のあり方について、あらためて給食審議会などで市民参加で検討を進めていくべきです。

市議会では6月8日に市長の所信表明演説、20日に各会派の代表質問が行われます。学校給食センター計画の見直しや、済生会栗橋病院の移転問題など、市長選挙の公約をどのように具体化していくのか、注目です。



新学校給食センター建設方針 の見直しに係る緊急提言

田中前市長は一昨年、突然、東京理科大跡地に学校給食センターを建設する方針を打ち出し、市内小中学校34校すべての学校給食を単一の巨大センターで調理する計画を強引に推し進めました。この間、平成29年度事業として新学校給食センターの設計委託、30年度当初予算には9億3599万2千円の建設工事費、30、31年度の2年間で35億6968万円の給食センター整備事業に係る債務負担行為を設定するなど、学校給食センターの既成事実化を進めてきました。

この巨大学校給食センターの建設計画そのものが、子どもたちを第1に考えた学校給食とはほど遠いものです。

その意味で、梅田市長が市長選挙を通じて一貫して主張してこられた、「菖蒲給食センターは開設されてからまだ10年あまりですし、栗橋では根強い自校式給食を継続する要望があります。経済効率だけを追求した給食センターの新設は立ち止まるべき」は、市民の意思を反映した、まさに正論と言うべきです。

一方で、特に鷲宮給食センターの老朽化は著しく、安心、安全かつ安定的な学校給食の提供を継続していくために、施設の更新等、早急な対応が求められているのも事実です。

そこで、当面する久喜市の学校給食政策の推進について、以下の緊急提言を行います。

梅田市長のリーダーシップで方針転換を図るよう、求めます。

記

1. 田中前市長が決定した新学校給食センターの建設方針の見直しを公式に宣言し、新センターの設計および建設計画を凍結すること。
2. 鷲宮地区の小中学校8校、栗橋地区の中学校2校および栗橋南小学校に、2～4年計画で順次、自校調理場を建設すること。その際、近接校や近隣の小規模校の給食を共同で調理する親子方式の活用も視野に入れること。

その後、栗橋小学校および栗橋西小学校の自校調理場の改修計画を策定すること。

3. 久喜地区の全農食品学校給食センターに全面委託している学校給食のあり方、自校調理方式への転換、近隣校を組み合わせでの親子方式の活用について、改めて学校給食審議会に諮問して、一から真摯に検討を行い、数年内に結論を得ること。
4. 菖蒲地区の学校給食のあり方、菖蒲学校給食センターの維持管理と更新の計画については、今後10年以内に結論を得るよう、検討を進めること。

★市議会でもう一つの注目は、これまで田中前市長の政策を無批判で賛成してきた最大会派の議員たちが、梅田新市長による政策転換を容認するのか、それとも抵抗勢力として動くのか、だ。★

政策審議機関の女性委員比率はやや改善、一方で固定化も

久喜市の政策審議機関等と、委員構成の調査 (2018年5月現在)

| No. | 機関名 | 選任 任期年 | 定数 | 性別 | | | 公募 | 年齢構成 | | | | | | |
|------------------------------|------------------|-----------|-----|------|------|------|-----|------|------|------|------|------|-----|--|
| | | | | 男 | 女 | | | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 | 70~ | |
| 1 | 教育委員会 | 4 | 5 | 3 | 2 | | | | | | | | | |
| 2 | 選挙管理委員会 | 14年06月 | 4 | 4 | 4 | 0 | ▼ | | | | | | | |
| 3 | 監査委員 | 14年06月 | 4 | 2 | 2 | 0 | ▼ | | | | | | | |
| 4 | 公平委員会 | 14年06月 | 4 | 3 | 2 | 1 | | | | | | | | |
| 5 | 農業委員会 | 16年07月 | 3 | 19 | 19 | 0 | ▼ | | | | | | | |
| 6 | 固定資産評価審査委員会 | 17年03月 | 3 | 4 | 2 | 2 | | | | | | | | |
| 7 | 行政不服審査会 | 16年07月 | 2 | 4 | 2 | 2 | × | | | | | | | |
| 8 | 特別職報酬等審議会 | 未設置 | | | | | ★ | | | | | | | |
| 9 | 公務災害補償認定委員会 | 17年02月 | 3 | 5 | 3 | 2 | × | | | | | | | |
| 10 | 公務災害補償審査会 | 未設置 | | | | | × | | | | | | | |
| 11 | 新市基本計画推進協議会 | 未設置 | | | | | ★ | | | | | | | |
| 12 | 総合振興計画審議会 | 16年10月 | 2 | 19 | 11 | 8 | 5 | ▼ | | | | | | |
| 13 | 公共交通検討委員会 | 未設置 | | | | | ★ | | | | | | | |
| 14 | 行政改革推進委員会 | 未設置 | | | | | ★ | | | | | | | |
| 15 | 行政評価委員会 | 17年11月 | 2 | 8 | 5 | 3 | 3 | | | | | | | |
| 16 | 指定管理者候補者選定委員会 | 未設置 | | | | | × | | | | | | | |
| 17 | 男女共同参画審議会 | 17年01月 | 2 | 10 | 4 | 6 | 3 | | | | | | | |
| 18 | 都市宣言検討委員会 | 未設置 | | | | | ★ | | | | | | | |
| 19 | 情報公開・個人情報保護審査会 | 16年07月 | 2 | 5 | 3 | 2 | × | | | | | | | |
| 20 | 情報公開・個人情報保護運営審議会 | 16年07月 | 2 | 10 | 7 | 3 | 3 | | | | | | | |
| 21 | 自治基本条例推進委員会 | 17年08月 | 2 | 12 | 8 | 4 | 5 | | | | | | | |
| 22 | 交通安全対策協議 | 未設置 | | | | | × | | | | | | | |
| 23 | 自転車等駐車対策協議会 | 未設置 | | | | | ★ | | | | | | | |
| 24 | 青少年問題協議会 | 16年08月 | 2 | 15 | 8 | 7 | 5 | | | | | | | |
| 25 | 文化会館運営委員会 | 未設置 | | | | | ★ | | | | | | | |
| 26 | 地域公共交通協議 | 17年05月 | 2 | 25 | 14 | 11 | 8 | | | | | | | |
| 27 | いじめ問題再調査委員会 | 未設置 | | | | | | | | | | | | |
| 28 | 防災会議 | 10年10月 | | 43 | 34 | 9 | ▼ | × | | | | | | |
| 29 | 国民保護協議会 | 17年02月 | 2 | 40 | 33 | 7 | ▼ | × | | | | | | |
| 30 | 環境審議会 | 17年08月 | 2 | 15 | 9 | 6 | 5 | | | | | | | |
| 31 | 環境監査委員会 | 18年02月 | 2 | 5 | 3 | 2 | × | | | | | | | |
| 32 | 放置自動車廃棄物判定委員会 | 未設置 | | | | | × | | | | | | | |
| 33 | ごみ処理検討委員会 | 未設置 | | | | | ★ | | | | | | | |
| 33 | ごみ処理施設整備計画検討委員会 | 設置予定 | | | | | ★ | | | | | | | |
| 34 | 農業振興協議会 | 16年10月 | 2 | 20 | 14 | 6 | 6 | | | | | | | |
| 35 | 中小企業小規模企業振興会議 | 17年11月 | 2 | 15 | 9 | 6 | 5 | | | | | | | |
| 35 | 健康福祉推進委員会 | 16年11月 | 2 | 10 | 5 | 5 | 3 | | | | | | | |
| 36 | 民生委員推薦会 | 16年07月 | 3 | 12 | 7 | 5 | 4 | | | | | | | |
| 37 | 福祉オンブズパーソン | 17年09月 | 2 | 2 | 2 | 0 | ▼ | × | | | | | | |
| 38 | 障害支援区分認定審査会 | 18年04月 | 2 | 6 | 3 | 3 | 3 | × | | | | | | |
| 39 | 障害者施策推進協議会 | 16年11月 | 2 | 20 | 11 | 9 | 6 | | | | | | | |
| 40 | 老人ホーム入所判定委員会 | 18年04月 | 2 | 5 | 4 | 1 | ▼ | × | | | | | | |
| 41 | 介護保険運営協議会 | 設置予定 | | | | | ★ | | | | | | | |
| 42 | 介護認定審査会 | 17年04月 | 2 | 70 | 42 | 28 | × | | | | | | | |
| 43 | 児童福祉審議会 | 16年08月 | 2 | 16 | 7 | 9 | 5 | | | | | | | |
| 44 | 児童館運営委員会 | 16年08月 | 2 | 12 | 6 | 6 | 4 | | | | | | | |
| 45 | 休日夜間急患診療所運営委員会 | 17年10月 | 2 | 9 | 6 | 3 | 3 | | | | | | | |
| 46 | 地域医療推進協議会 | 17年10月 | 2 | 13 | 9 | 4 | 4 | | | | | | | |
| 47 | 健康・食育推進会議 | 17年08月 | 2 | 20 | 10 | 10 | 6 | | | | | | | |
| 48 | 予防接種等健康被害調査委員会 | 18年04月 | 2 | 6 | 3 | 3 | × | | | | | | | |
| 49 | 国民健康保険運営協議会 | 16年08月 | 2 | 18 | 9 | 9 | 5 | ▼ | | | | | | |
| 50 | 市営住宅入居者選考委員会 | 未設置 | | | | | × | | | | | | | |
| 51 | 都市計画審議会 | 16年08月 | 2 | 12 | 7 | 5 | 5 | | | | | | | |
| 52 | 液状化対策検討委員会 | 12年05月 | | 6 | 5 | 1 | ▼ | × | | | | | | |
| 53 | 栗橋駅西側整備審議会 | 13年05月 | 5 | 14 | 11 | 3 | ▼ | × | | | | | | |
| 54 | 市民の森・緑の公園整備検討委員会 | 未設置 | | | | | ★ | | | | | | | |
| 55 | 建築審査会 | 18年04月 | 2 | 5 | 3 | 2 | × | | | | | | | |
| 56 | しょうぶ会館運営委員会 | 16年12月 | 2 | 10 | 7 | 3 | × | | | | | | | |
| 57 | 水道事業運営審議会 | 16年07月 | 2 | 15 | 9 | 6 | 5 | | | | | | | |
| 58 | 下水道・集落排水事業運営審議会 | 16年10月 | 2 | 15 | 9 | 6 | 5 | | | | | | | |
| 59 | 教育振興基本計画策定委員会 | 未設置 | | | | | ★ | | | | | | | |
| 60 | 学校給食審議会 | 17年01月 | 2 | 15 | 9 | 6 | 5 | | | | | | | |
| 61 | 小中学校学区等審議会 | 17年08月 | 2 | 20 | 14 | 6 | 6 | | | | | | | |
| 62 | 市立幼稚園保育料等検討委員会 | 未設置 | | | | | ★ | | | | | | | |
| 63 | 障害児就学支援委員会 | 17年08月 | 1 | 20 | 4 | 16 | × | | | | | | | |
| 64 | 幼児教育研究協議会 | 未設置 | | | | | ★ | | | | | | | |
| 65 | いじめ問題調査委員会 | 未設置 | | | | | | | | | | | | |
| 66 | 社会教育委員 | 16年06月 | 2 | 20 | 13 | 7 | 6 | | | | | | | |
| 67 | 生涯学習推進会議 | 16年09月 | 2 | 20 | 14 | 6 | 6 | | | | | | | |
| 68 | 内下集会所運営委員会 | 16年06月 | 2 | 13 | 7 | 6 | × | | | | | | | |
| 69 | 野久喜集会所運営委員会 | 16年06月 | 2 | 12 | 10 | 2 | ▼ | × | | | | | | |
| 70 | スポーツ推進審議会 | 17年09月 | 2 | 15 | 9 | 6 | 5 | | | | | | | |
| 71 | 文化財保護審議会 | 16年05月 | 2 | 10 | 7 | 3 | × | | | | | | | |
| 72 | 市立図書館協議会 | 16年08月 | 2 | 10 | 5 | 5 | 3 | | | | | | | |
| 66の政策審議機関の合計 (No. 7~72) | | | 702 | 434 | 268 | 134 | | | | | | | | |
| 2018年度の比率 (%) | | | | 61.8 | 38.2 | 19.1 | 0.3 | 3.1 | 10.4 | 25.5 | 30.3 | 19.7 | | |
| 2017年度の比率 (%) | | | | 62.8 | 37.2 | 19.0 | 0.4 | 4.1 | 9.4 | 21.7 | 31.1 | 22.9 | | |
| 2016年度の比率 (%) | | | | 65.0 | 35.0 | 18.6 | 0.6 | 4.3 | 9.9 | 23.6 | 31.6 | 22.6 | | |
| 行政委員会と政策審議機関の合計人数 (No. 1~72) | | | 739 | 466 | 273 | 134 | | | | | | | | |
| 2018年度の比率 (%) | | | | 63.1 | 36.9 | 18.1 | 0.3 | 3.0 | 10.3 | 24.4 | 31.8 | 20.2 | | |
| 2017年度の比率 (%) | | | | 64.2 | 35.8 | 18.0 | 0.4 | 3.9 | 9.4 | 20.9 | 32.6 | 24.3 | | |
| 2016年度の比率 (%) | | | | 66.6 | 33.0 | 17.3 | 0.6 | 4.0 | 9.5 | 22.2 | 32.8 | 23.7 | | |



女性委員の比率、公募委員の比率ともようやくわくわくが上がってきましたが、いまだに合併前の旧久喜市の水準は回復できていません。女性が3割未満の審議会が7つも残っています。一方で、委員の高齢化が進んで、比較的若年層の比率は下がりました。

市民参加を進めるために委員の兼任は5以下が基準ですが、実際には兼任や再任も多く、上位の31人で102の役職を占めるなど人選の固定化傾向も見られます。今後、市が積極的に女性や青年層の登用を主導するべきです。久喜市の市民参加の質が問われています。

久喜市は女性委員、公募委員の登用率をいずれも30%以上を基準としているが、▼は基準に達していない。★は設置する際には公募する予定。×は「公募に適さない」とされている。

上の表は、市の各行政委員会と自治振興課で集計した表を、猪股が一部編集して、掲載しました。

| | | | |
|----------|-----|-------|---------|
| 調査研究費 | 研修費 | 広報費 | 広聴費 |
| 要請・陳情活動費 | 会議費 | 資料作成費 | ○ 資料購入費 |

領 収 書 貼 付

| |
|--|
| 領収証 |
| 市民の政治を進める会・猪股様 |
| ★ 1,500円 2018年6月29日 |
| ハスカップセミナー2018-No.02 資料代 |
| 市民福祉情報オフィス・ハスカップ TEL:090-5786-8700 FAX:03-3303-4739 |

| | |
|------|-----------------------|
| 添付書類 | ハスカップセミナー2018-02 開催要綱 |
| 備考 | |

| |
|-----------------|
| 新着情報 (20) |
| ハスカップファイル (438) |
| 市民活動ファイル (62) |
| 介護保険ファイル (75) |
| 国会ファイル (23) |
| 行政情報ファイル (302) |
| 書籍紹介 (119) |
| 映画紹介 (90) |
| 出版物ファイル (21) |

ハスカップファイル

2018年6月29日（金）ハスカップ・セミナー2018-No.02

在宅介護のお金と暮らし

日時：2018年6月29日（金）18時30分～20時30分

会場：東京ボランティア・市民活動センター会議室B

<https://www.tvac.or.jp/tvac/access.html>

東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ10階

ゲスト：田中 慶子さん（慶應大学経済学部パネルデータ設計・解析センター特任准教授）

資料代：1500円

参加方法：

申込フォームあるいはお名前、ご住所、電話番号、参加人数をご記入のうえFAX.03-3303-4739まで

申し込みフォーム：

<http://haskap.net/cgi-bin/seminar/index.cgi>

参加のおさそい：

ハスカップ・セミナー2018の第2回は6月29日（金）、慶應大学経済学部パネルデータ設計・解析センター特任准教授の田中慶子さんをゲストにお招きします。

田中さんは公益財団法人家計経済研究所の『在宅介護のお金の暮らしについての調査』で、在宅介護の経常的費用や、介護サービス以外の費用等の調査などに取り込まれてきました。介護保険は「応益負担」で、利用者は「所得にかかわらず1割負担」といわれてきました。しかし、法律の改正では、2014年に2割負担、2017年に3割負担が導入され、「おおむね応能負担」（社会保障審議会）ともいわれています。

今年8月、3割負担が実施されますが、負担割合が施行当初の3倍になるのは、在宅サービスの利用者が9割（11万人）と推計されています。

一方で、在宅介護の平均費用は月1万2000円程度という調査もあります（全国消費実態調査）。

すでに2割負担になった人（推計45万人）の利用控えも報道されるなか、「在宅介護の給付と負担」について、田中さんとともに考えたいと思います。

多くのみなさんのご参加をお待ちしています。

東京ボランティア・市民活動センターへのアクセス：

JR中央線飯田橋駅西口徒歩2分

東京メトロ東西線飯田橋駅B2b出口

都営地下鉄大江戸線・東京メトロ有楽町線・南北線飯田橋駅B2b出口

主催：市民福祉情報オフィス・ハスカップ

〒113-0033 文京区本郷2-16-12 ストック森山302 八月書館気付

FAX:03-3303-4739

2018/05/24

サイト内情報検索:

検索

文字サイズ: [大] [小]

新着情報 (20)

ハスカップファイル (438)

市民活動ファイル (62)

介護保険ファイル (75)

国会ファイル (23)

行政情報ファイル (302)

書籍紹介 (119)

映画紹介 (90)

出版物ファイル (21)

セミナー名:

2018.6.29 (金) ハスカップ・セミナー2018-No.02 「在宅介護のお金と暮らし」

お申込み人数:

1

お名前:

猪股和雄

〒:

346-0011

住所:

久喜市青毛1-4-10

電話番号:

090-3547-1240

FAX:

メールアドレス:

tomoni@kjd.biglobe.ne.jp

 [オフィス・ハスカップについて](#) | [新着情報](#) | [ハスカップファイル](#) | [介護保険ファイル](#) | [市民活動ファイル](#) | [行政情報ファイル](#) | [書籍紹介](#) | [映画紹介](#)

Copyright © Office Haskap 2004-2011 All Right Reserved.

17

| | | | | | | | |
|--|---------|---|-----|--|-------|--|-------|
| | 調査研究費 | ○ | 研修費 | | 広報費 | | 広聴費 |
| | 要請・陳情活動 | | 会議費 | | 資料作成費 | | 資料購入費 |

別紙

旅費等に支出したため領収書を徴しがたい場合

2018年6月29日

会派名 市民の政治を進める会
 代表者 猪股和雄
 経理責任者 猪股和雄

- 1 使用者名 猪股和雄
- 2 経路及び金額(下記の通り)
- 3 旅費等に支出した目的 ハスカップセミナー2018-No.02
 「在宅介護のお金と暮らし」
 会場:東京ボランティア・市民活動センター
 (飯田橋駅下車徒歩3分)

記

| 年月日 | 起点 | 終点 | 交通機関 | IC | 切符 | 単価 | 人数 | 金額 |
|------------|-----|-----|------|----|----|-----|----|------|
| 2018年6月29日 | 久喜 | 飯田橋 | JR | | ○ | 840 | 1 | 840 |
| 2018年6月29日 | 飯田橋 | 久喜 | JR | | ○ | 840 | 1 | 840 |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 合計 | | | | | | | | 1680 |

| |
|------------------------|
| 添付書類 開催要綱 No.16 と同じ |
| 備考 |

| | | | |
|----------|-----|-------|---------|
| 調査研究費 | 研修費 | 広報費 | 広聴費 |
| 要請・陳情活動費 | 会議費 | 資料作成費 | ○ 資料購入費 |

領 収 書 貼 付

領収証

市民政治進歩会・猪股 様

★ 1,000 円 2018年6月29日

但 「ハスカップレポート2016-2018」

市民福祉情報オフィス・ハスカップ
〒113-003 東京都文京区本郷
ストーク森山 302 八月書館気
TEL:090-5786-8700

2018-12
市民福祉信
研オフィス
ハスカ

| | |
|------|--|
| 添付書類 | |
| 備考 | |

| | | | |
|----------|-----|-------|-------|
| 調査研究費 | 研修費 | ○ 広報費 | 広聴費 |
| 要請・陳情活動費 | 会議費 | 資料作成費 | 資料購入費 |

領 収 書 貼 付

領 収 証

報政岩倉会 様

30年6月30日

¥ 17,400 -

但し『声と眼』第553号 4600枚印刷代
上記の金額正に領収いたしました

収 入
印 紙

名刺・ハガキ・封筒・チラシ・伝票
カレンダー その他各種印刷

アイザワ印刷

代表 會 澤 誠

〒349-1116 埼玉県久喜市島川97番地2
TEL 0480-52-5663
FAX 0480-55-1216

扱 者 印


| | |
|------|-----------|
| 添付書類 | 『声と眼』553号 |
| 備考 | |

久喜市議会議員
いのまた和雄

声と眼

久喜市議会／市民の政治を進める会

〒346-0011 久喜市青毛1-4-10

電話 090-3547-1240

FAX 0480-23-2471

Eメール: tomoni@kjd.biglobe.ne.jp

4月、保育所“待機児童”89名

今年度の保育園、認定こども園などの保育施設の定員は2471人で、昨年から200人以上拡大しました。しかしそれでも、保護者が新たに働き始めたり、産休明けや育児休業明けで、子どもを預けたいニーズは拡大し続けています。保育園等の定員拡大が追いつかず、久喜でも待機児童が出ています。このままでは“女性が輝ける社会”にはほど遠い現実です。

今年、久喜市で新規に保育園等の入園申し込みをした児童795人の内、入園できたのは636名で、「入所保留者」という名の待機児童が89名にのぼりました。一昨年の101名、昨年の121名よりは減少しましたが、依然として高い水準にあります。

厚労省の基準では、子どもが預けられないので仕事が決められないでいると『求職活動をしていない』とみなされたり、保育園の決定通知が来ても職場と反対方向だったり遠くて通えないなどの理由で辞退した人などは、待機児童の集計から除外されます。

これは待機児童の実態を小さく見せかけるものですが、この少ない基準による集計でさえ、昨年の40名からは減った



| | 各年度4月 | 2018年 | 2017年 | 2016年 |
|-------------------|-------|-------|-------|-------|
| 新規入園申込者数 | | 785人 | 927人 | 698人 |
| 内、新規入園決定者数 | | 636 | 762 | 597 |
| 取り下げ者数 | | 70 | 44 | 21 |
| 入所保留者数(実質的な待機児童) | | 89 | 121 | 101 |
| 厚労省の基準による待機児童数 | | 23 | 40 | 13 |
| 求職活動をしていないとみなされた | | 17 | 37 | 33 |
| 遠いなどの理由で入園を辞退した | | 26 | 29 | 34 |
| 転園を希望したがかなえられなかった | | 23 | 15 | |

ものの、一昨年の13名よりも多い23名となりました。

“隠れ待機”あるいは潜在的待機児童の内訳は、0歳児8名、1歳児38名、2歳児30名、3歳児8名、4歳児3名、5歳児2名です。育児休業あけなどで子どもを預けて働きたくても待機とされてしまう児童の内訳は1～2歳児が最も多いのですが、年中～年長児童にも待機が拡がってきています。

入所できないことがわかって自分から申し込みを取り下げた人数は、一昨年の21名、昨年の44人から、今年度は70人で大幅に増えました。これを合わせると約160名もの子どもたちが保育園に申し込みをしているのに入れなかったこととなります。

桜田小の学童保育施設を新築へ

6月議会に、桜田小学校の学童保育施設建設工事の契約締結の議案が提出されました。

桜田小学校は周辺のマンション建設や宅地開発で児童数が急増して児童数は800人を超えました。学童保育も定数120名に対し、昨年は131名、今年4月には180名を超えています。2つの教室を使った学童保育室に入りきれず、200mほど離れたコミュニティセンターにも分かれて、3か所で学童保育を行っています。

今年ようやく、工事費1億7496万円で校庭に新しい学童保育施設を建設することが決まりました。2階建て約73㎡の保育室が4部屋、定員160名でいちばん大きい学童保育になりますが、児童数の急増が続けば、すぐにいっぱいになってしまいます。

夏休みまでに建設して2学期から使用開始できるように求めてきましたが、設計・着工が遅れたため、移転は来年4月の予定です。できるだけ急いで3学期からでも使用できるように求めました。

青葉小の学童保育施設も急げ

青葉小学校のあおばっこ学童は、青葉団地内の地域交流センターの一室を使っていますが、老朽化が著しく、学校から離れているので、学校内の空き教室を改修して移転することになっています。

一般会計当初予算に改修工事費が計上されていて、すでに5月中には設計が完了していますが、工事契約が遅れています。新築工事ではなく、空き教室の改修ですから、何とか夏休み中に完了させるように工事を急ぐべきです。

★改選後の初市議会、梅田新市長の政策転換をどう進めるのかに対する質問が多かったのだが、中身はこれから検討するという安全運転の答弁に終始。今後への期待半分、物足りな半分：★

6月定例市議会

いのまた市議の一般質問



1

県でヘルプマークの配布スタート

ヘルプマークは、人工関節や内部障害、妊娠初期など、外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方々が、自らの意志を示すサインです。東京都などで2012年ごろから配布されていて、都営地下鉄の駅や区役所などでもらうことができます。私も友人に頼まれて豊島区役所でもらってきましたが、『ヘルプマークを欲しい』と告げるとすぐに渡してくれました。どんな障害かなどを申告する必要もなく、気軽にもらえることが大事だという判断です。

埼玉県では7月末ごろから、市町村を通じて配布することになりました。久喜市には600箇所が交付されて、希望者は本庁の障害者福祉課または各総合支所の社会福祉係の窓口申し出ればもらうことができます。久喜でも必要な人ができるだけ気軽にもらえるようにすること、ヘルプマークの意味について職員に周知すること、市内の交通機関などにヘルプマークの趣旨を知ってもらうように広報を行うことなどを求めました。

県内ではすでに32市町が同じマークを入れた「ヘルプカード」を独自に作って配布していて、7月以降はヘルプマークといっしょに配布することになります。久喜市ではこれまでカードを作っていませんでしたが、早急に作成してヘルプマークといっしょに配布するよう提案しました。障害者福祉課ではこれから作成にかかる予定ですが、間に合わなければ県から配られたヘルプマークだけを渡すことになってしまいます。配布開始までまだ1か月ありますからできないはずはありません。久喜市の福祉担当職員の“やる気”が問われます。

公文書は「西暦」に統一すべき

来年5月から“改元”の予定ですが、新元号への切り替えで、コンピュータプログラムの大幅な改修が必要になります。久喜市では住民情報や介護保険など53のコンピュータシステムの内、32のシステム



改修に2900万円の経費がかかる見込みです。

現在、市の公文書は原則として元号表記になっていますが、元号の使用に関して、特に条例などの規定はありません。市民からの申請書類等は元号・西暦のいずれでも受け付けています。元号が定着しているといっても、市の公文書や長期計画などで昭和-平成-西暦の年号の換算で、職員や私たちが混乱することがありますが、来年はこれに新元号も加わってさらに複雑になります。また、久喜市の人口ピジョンでは「平成57年」などというあり得ない年号表記になっていたり、来年に改元されることがわかっているのに、今年策定された久喜市介護保険事業計画や中期財政計画、下水道計画で「平成32年」「平成37年」などという不適切な表記がされています。これらは「改元後は新元号に読み替える」ことになっていますが、その作業も煩雑です。

こうした煩雑さや改元のたびにコンピュータシステム改修に多額の経費がかかるのを避けるために、公文書の年号表記を「西暦」に統一するように提案しました。市では、今後も原則として元号を使うと答弁していますが、そもそもコンピュータシステムの中では、逆に元号を西暦に変換して処理しています。長期にわたる年号を記載する公文書はすべて西暦に統一した方が合理的です。

部長の虚偽答弁と教育委員会の危機管理

昨年10月に菖蒲中学校の生徒が川でおぼれて死亡する事故がありました（詳しくは551号に記載）。児童生徒の重大事故の際は、教育長と教育部長が協議した上で、部長から議会に報告することになっていますが、当時、「行方不明」の段階で課長を通じて連絡させただけで、「死亡」の事実についてはまったく報告もされませんでした。にもかかわらず、5月の臨時議会で、部長みずから連絡していたという虚偽の説明をしていたことがわかりました。しかも、部長が連絡も報告もしなかった事実を教育長が知らないままで確認もせず、議会での虚偽の説明にも気付かないでいたことも明らかになりました。

これは緊急時における教育委員会の内部連絡とその確認、外部との連携・報告の体制が機能していなかったわけで、教育委員会の危機管理に重大な欠陥があったこととなります。緊急時の対応マニュアルの見直しを求めました。



郵送をご希望の方、また『問い合わせにも送ってあげてほしい』という人はご連絡ください。

★私の一般質問で、議会での教育部長の虚偽答弁について、教育長が謝罪したのは当然だが、結局、だれも責任を取らないまま済まされてしまったのは、今の国会とそっくりだ。★

| | | | |
|----------|-----|-------|-------|
| 調査研究費 | 研修費 | ○ 広報費 | 広聴費 |
| 要請・陳情活動費 | 会議費 | 資料作成費 | 資料購入費 |

領 収 書 貼 付

領 収 証 市民の政治を進める会 様

¥28,350

但し「平和と自治」No.0060 2500枚 印刷代として
 上記の金額正に領収いたしました。
 2018年6月25日



| | |
|------|----------------|
| 添付書類 | 「平和と自治」No.0060 |
| 備考 | |

社民党

久喜市議会議員

~川辺よしのぶ通信~

平和と自治



川辺よしのぶHP <http://bishin.la.cocacn.jp/>

市民の政治を進める会

編集責任者：川辺よしのぶ
川辺美信 自宅
〒346-0005
久喜市本町3-15-5
電話/FAX 0480-24-1931

連絡先
久喜市本町4-13-31
FAX 0480-22-7880
E-mail :
sdp-kuki@song.ocn.ne.jp

久喜市
6月議会

新市長の政策には是々非々で対応

市民に寄りそった市政の実現へ

6月議会が6月8日(金)から始まります。今議会は、梅田新市長の施政方針が提案され各党派から代表質問が行われます。また、議員からの一般質問など注目すべきことが満載です。今後4年間の久喜市の方向性を見定める大切な議会です。ぜひ議会傍聴にお越し下さい。

【問題】 まず給食センター

6月議会に川辺よしのぶは、市議会議員選挙で訴えてきた、東京理科大学跡地に建設予定の「巨大学校給食センター」の整備計画を見直し、自校調理方式への転換を取り上げたかと考えています。

「出来立ての美味しい給食を、久喜の子どもたちにぜひ食べて欲



しい」との思いは、昨年12月議会に提出された「子どもたちを第一に考えた学校給食を、巨大給食センター建設方針を見直し、既存の

「学校給食のセンター化には反対だ」「自校調理方式の実現に向けてがんばって欲しい」と応援されました。

梅田新市長は、選挙公約に「学校給食センター計画の見直し」を掲げてい

ます。有権者(市民)に對して、選挙で訴えた公約は決して軽くありません。

市民に寄りそった市政の実現に全力で
多くの皆さまからいただいた大切な議席を
活かすために、川辺よしのぶは市民に寄り添い、市民の声を大切に、

梅田新市長の打ち出す学校給食センターに関する方針に注視しつつ、川辺よしのぶも選挙で訴えた「自校調理方式への転換」を引き続き、議会に発信し続けていく決意です。

ずっと優しく、一生懸命に働いていきます。

川辺よしのぶの会派や所属委員会などが決まりました

5月15日に臨時議会が開かれ、正副議長、常任委員会や一部事務組合議員の割り振りや役職などが決まりました。

川辺よしのぶの所属会派は、これまで一緒に活動してきた猪股和雄議員と田中勝議員と3人で「市民の政治を進める会」になります。

また「議会運営委員会」「福祉健康常任委員会」「予算決算常任委員会」「広域利根斎場組合議会議員」「広報委員」に選出されました。

これまで以上に一所懸命に活動を進めていきます。

第89回「働き方改革」に参加

働く者の連帯と団結で 真の「働き方改革」を！

4月28日、さいたま市鐘塚公園（大宮ソニックシティ前）で連

合埼玉「第89回埼玉県中央メーデー」が開催され、大勢の働く仲間が家族連れで参加しました。

「世界で一番企業が活躍しやすい国」づくりのための「働き方改革」関連法案が、国会



長時間労働を助長し、過労死を促進する制度の導入を絶対に許してはなりません。

ワークライフバランス（8時間の労働・休養・余暇）の実現、2000万人を超える非正規労働者の待遇改善

など、働く者のための真の「働き方改革」を進めるために、89回目のメーデーをお祝いしました。

メーデーの前段には、民主党埼玉県連合としての宣伝活動も行い、川辺よしのぶもマイクを握ってお訴えしました。

平和憲法を次世代に

9条の会・久喜では5月3日に、71回目を迎えた憲法記念日を祝って久喜市内で宣伝活動を行いました。

安倍首相は、朝鮮半島情勢を「国難」と称し、自衛隊の憲法への明文化に向けた世論づくりを利用してきました。しかし、南北首脳会談を実現し、史上初となる米朝首脳会談の実現に向け、対話によ

る緊張緩和の動きが急速に進んでいます。平和憲法を持つ日本こそ、朝鮮半島の緊張を愛する広範な皆さんと一緒に関心を持って役割を果たすことができます。

参加者全員で憲法を学びあい平和を守る「第6回憲法フォークジャンボリーin彩の国2018」（以下KFJ）が5月4日、さいたま市で開催されました。



憲法フォークジャンボリー盛大に開かれる



プロとアマチュア31組の表現者と300人以上の来場者で、71周年の憲法記念日をお祝いしました。

今回のKFJも弾き語りやコーラス、講演や朗読など多彩に表現されました。川辺よしのぶは実行委員として参加してきました。

もっと身近に、ずっと優しく。

| | | | | |
|----------|-----|--------------------------|-------|-------|
| 調査研究費 | 研修費 | <input type="checkbox"/> | 広報費 | 広聴費 |
| 要請・陳情活動費 | 会議費 | | 資料作成費 | 資料購入費 |

領 収 書 貼 付

領 収 証

市民の政治を進める会様

¥28,350

但し「平和と自治」No.0061 2500枚 印刷代として

上記の金額正に領収いたしました。

2018年6月25日

有限
会社
〒337-0008
さいたま市見沼区春岡3-40-22
TEL 048 (686) 4484
FAX 048 (683) 7816

添付書類

「平和と自治」No.0061

備考

社民党

久喜市議会議員

～川辺よしのぶ通信～

平和と自治

川辺よしのぶHP <http://bishin.la.cocacn.jp/>

市民の政治を進める会

編集責任者：川辺よしのぶ
川辺美信 自宅
〒346-0005
久喜市本町3-15-5
電話 / FAX 0480-24-1931

連絡先
久喜市本町4-13-31
FAX 0480-22-7880
E-mail :
sdp-kuki@song.ocn.ne.jp



新学校給食センター問題で 市長へ緊急提言を提出

5月25日、市民の政治を進める会（川辺よしのぶ所属）と共産党市議団は共同で、「新学校給食センター建設方針の見直しに係わる緊急提言」を梅田市長に提出しました。

のと言えます。

梅田市長は市長選の公約に「巨大学校給食センター建設方針の見直し」を掲げ、市長に就任してから学校給食の現状を視察し、試食も行っています。巨大学校給食センター建設に反対する市民も多く、自校調理方式を求める声も決して少なくありません。

梅田市長が市長選挙で訴えた「菖蒲給食センターは開設されてからまだ10年あまり、栗

橋では根強い自校式給食を継続する要望があり、経済効率だけを追求した給食センターの新設は立ち止まるべき」という主張は、市民の意思を反映したもので、26日の川辺よしのぶの一般質問などで明らかにしたいと思えます。

梅田市長が市長選挙で訴えた「菖蒲給食センターは開設されてからまだ10年あまり、栗

橋では根強い自校式給食を継続する要望があり、経済効率だけを追求した給食センターの新設は立ち止まるべき」という主張は、市民の意思を反映したもので、26日の川辺よしのぶの一般質問などで明らかにしたいと思えます。



市長選挙でも争点となった「巨大学校給食センターの建設方針の見直し」

一方、鷺宮給食センターの老朽化は著しく、安心、安全かつ安定的な学校給食の提供を継続するためには、施設の更新など、早急な対応が求められているのも事実です。提言への梅田市長の考え方は6月20日の会派代表質問と、26日の川辺よしのぶの一般質問などで明らかにしたいと思えます。

新学校給食センター建設方針の見直しに係わる緊急提言(全文)

- ①田中前市長が決定した新学校給食センター建設方針の見直しを公式に宣言し、新センターの設計および建設計画を凍結すること。
- ②鷺宮地区の小中学校7校、栗橋地区の中学校2校および栗橋南小学校に、2～4年計画で順次、自校調理場を建設すること。その際、近隣校や近隣の小規模校の給食を共同で調理する親子方式も活用する。その後、栗橋小学校および栗橋西小学校の自校調理場の改修計画を策定すること。
- ③久喜地区の全農食品学校給食センターに全面委託している学校給食のあり方、自校調理方式への転換の可能性、近隣校を組み合わせでの親子方式の活用について、改めて学校給食審議会に諮問して、一から真摯に検討を行い、数年以内に結論を得ること。
- ④菖蒲地区の学校給食のあり方は、菖蒲学校給食センターの維持管理と更新の計画については、今後、10年以内に結論を得るよう検討を進めること。

については、子どもたちを第一に考えた自校調理方式への転換を強く求めて行きたいと考えています。皆さまからのご意見を、川辺よしのぶにお寄せ下さい。

もっと身近に、ずっと優しく。

6月議会 一般質問 から

「もっと身近に、ずっと優しく。」の実践に 久喜駅西口北側階段にも手すりの設置を!



久喜駅西口の手すり。南側(写真右)にあるのに北(写真左)側にはありません。

でも階段を昇り降りする時には手すりがないと不安だ」という声を耳にします。西口の北側にはエレベーターも設置されていますが、利用するには少し遠くて不便であることは否めません。早急に手すりを設置すべきと考えますが、いかがですか。それにしても、南側だけにしかついていないのだろうか?

市議会議員選挙で市民の皆さまから、さまざまご意見やご要望をいただきました。皆さまからの声をきくと市政につなげて行くことが、議員としての責任です。そこで、6月議会では久喜駅西口の階段に手すりを設置するように求めます。方からは「2段や3段だけでも階段を昇り降りする時には手すりがないと不安だ」という声を耳にします。西口の北側にはエレベーターも設置されていますが、利用するには少し遠くて不便であることは否めません。早急に手すりを設置すべきと考えますが、いかがですか。それにしても、南側だけにしかついていないのだろうか?

市議会議員選挙で市民の皆さまから、さまざまご意見やご要望をいただきました。皆さまからの声をきくと市政につなげて行くことが、議員としての責任です。そこで、6月議会では久喜駅西口の階段に手すりを設置するように求めます。方からは「2段や3段だけでも階段を昇り降りする時には手すりがないと不安だ」という声を耳にします。西口の北側にはエレベーターも設置されていますが、利用するには少し遠くて不便であることは否めません。早急に手すりを設置すべきと考えますが、いかがですか。それにしても、南側だけにしかついていないのだろうか?

災害に強い地域づくりへ 防災訓練参加リポート

5月27日、本町3丁目集会所で防災訓練が行われました。自主防災は、①災害の未然防止(減災)②災害直後の「スピードある対策」③一人住まいの高齢者や障がい者の方々と、地域の人々が災害時に相互に協力(助け合い)ができるよう、近隣同士のコミュニケーション④訓練によって高齢者、障がい者、子ども、外国人といった災害弱者の対策の構築⑤被災者の社会復帰や救済を自治体が責任を持つ、などを共有する大切な機会です。当日は通報訓練や初

5月27日、本町3丁目集会所で防災訓練が行われました。自主防災は、①災害の未然防止(減災)②災害直後の「スピードある対策」③一人住まいの高齢者や障がい者の方々と、地域の人々が災害時に相互に協力(助け合い)ができるよう、近隣同士のコミュニケーション④訓練によって高齢者、障がい者、子ども、外国人といった災害弱者の対策の構築⑤被災者の社会復帰や救済を自治体が責任を持つ、などを共有する大切な機会です。当日は通報訓練や初

5月27日、本町3丁目集会所で防災訓練が行われました。自主防災は、①災害の未然防止(減災)②災害直後の「スピードある対策」③一人住まいの高齢者や障がい者の方々と、地域の人々が災害時に相互に協力(助け合い)ができるよう、近隣同士のコミュニケーション④訓練によって高齢者、障がい者、子ども、外国人といった災害弱者の対策の構築⑤被災者の社会復帰や救済を自治体が責任を持つ、などを共有する大切な機会です。当日は通報訓練や初

川辺よしのぶの タウンミーティング (議会報告会)の お知らせ

市政と議会を「もっと身近に」感じていただくために、タウンミーティング(議会報告会)を開催します。皆さまのご参加をお待ちしています。
日時: 7月22日(日) 14時~16時
場所: 本町三丁目集会所
内容: 川辺よしのぶの活動報告
6月議会報告と9月議会に向けて



自主防災会の訓練は、いつ起こるかかわらない災害で地域住民の生命を救うことにつながります。川辺よしのぶは防炎の一員として参加させていただきます。

救助訓練では簡易担架や毛布だけでできる担架の作り方などを学びました。炊き出し訓練では、アルファームの試食と野外炊飯で作ったカレーライスが参加者全員に振舞われました。自主防災会の訓練は、いつ起こるかかわらない災害で地域住民の生命を救うことにつながります。川辺よしのぶは防炎の一員として参加させていただきます。